

幕別町防災行政無線施設条例の一部を改正する条例 新旧対照表

現 行 条 例	改 正 条 例																												
<div>○幕別町防災行政無線施設条例</div> <div>(平成17年 9 月26日 条例第75号)</div> <div>第1条 略</div> <div>(設置場所)</div> <div>第2条 防災行政無線の設置場所は、次のとおりとする。</div> <table><tr><th colspan="2">区分</th><th>設置場所</th></tr><tr><td rowspan="2">送信施設</td><td>親局</td><td>幕別町役場忠類総合支所</td></tr><tr><td>遠隔制御局</td><td>とかち広域消防事務組合幕別消防署忠類支署</td></tr><tr><td rowspan="2">受信施設</td><td>屋外拡声子局</td><td>町内において町長が必要と認める場所</td></tr><tr><td>戸別受信機</td><td>町内において町長が必要と認める世帯及び機関・団体等</td></tr></table> <div>第3条 略</div> <div>(業務区域)</div> <div>第4条 防災行政無線の業務を行う区域（以下「業務区域」という。）は、次のとおりとする。</div> <table><tr><td>業務区域</td><td>忠類栄町、忠類幸町、忠類本町、忠類錦町、忠類白銀町、忠類日和、忠類西当、忠類協徳、忠類朝日、忠類公親、忠類共栄、忠類東宝、忠類元忠類、忠類幌内、忠類明和、忠類新生、忠類中当、忠類古里、忠類晩成</td></tr></table> <div>(戸別受信機の貸与等)</div> <div>第5条 町長は、業務区域に属する世帯及び必要と認める公共的団体等に戸別受信</div>	区分		設置場所	送信施設	親局	幕別町役場忠類総合支所	遠隔制御局	とかち広域消防事務組合幕別消防署忠類支署	受信施設	屋外拡声子局	町内において町長が必要と認める場所	戸別受信機	町内において町長が必要と認める世帯及び機関・団体等	業務区域	忠類栄町、忠類幸町、忠類本町、忠類錦町、忠類白銀町、忠類日和、忠類西当、忠類協徳、忠類朝日、忠類公親、忠類共栄、忠類東宝、忠類元忠類、忠類幌内、忠類明和、忠類新生、忠類中当、忠類古里、忠類晩成	<div>○幕別町防災行政無線施設条例</div> <div>(平成17年 9 月26日 条例第75号)</div> <div>第1条 略</div> <div>(設置場所)</div> <div>第2条 防災行政無線の設置場所は、次のとおりとする。</div> <table><tr><th colspan="2">区分</th><th>設置場所</th></tr><tr><td rowspan="2">送信施設</td><td>親局</td><td>幕別町役場</td></tr><tr><td>遠隔制御局</td><td>幕別町役場忠類総合支所</td></tr><tr><td rowspan="2">受信施設</td><td>屋外拡声子局</td><td>町内において町長が必要と認める場所</td></tr><tr><td>戸別受信機</td><td>町内において町長が必要と認める世帯及び機関・団体等（以下「機関等」という。）</td></tr></table> <div>第3条 略</div> <div>(業務区域)</div> <div>第4条 防災行政無線の業務を行う区域（以下「業務区域」という。）は、幕別町全域とする。</div> <div>(戸別受信機の貸与等)</div> <div>第5条 町長は、業務区域に属する世帯及び必要と認める機関等に戸別受信機を無</div>	区分		設置場所	送信施設	親局	幕別町役場	遠隔制御局	幕別町役場忠類総合支所	受信施設	屋外拡声子局	町内において町長が必要と認める場所	戸別受信機	町内において町長が必要と認める世帯及び機関・団体等（以下「機関等」という。）
区分		設置場所																											
送信施設	親局	幕別町役場忠類総合支所																											
	遠隔制御局	とかち広域消防事務組合幕別消防署忠類支署																											
受信施設	屋外拡声子局	町内において町長が必要と認める場所																											
	戸別受信機	町内において町長が必要と認める世帯及び機関・団体等																											
業務区域	忠類栄町、忠類幸町、忠類本町、忠類錦町、忠類白銀町、忠類日和、忠類西当、忠類協徳、忠類朝日、忠類公親、忠類共栄、忠類東宝、忠類元忠類、忠類幌内、忠類明和、忠類新生、忠類中当、忠類古里、忠類晩成																												
区分		設置場所																											
送信施設	親局	幕別町役場																											
	遠隔制御局	幕別町役場忠類総合支所																											
受信施設	屋外拡声子局	町内において町長が必要と認める場所																											
	戸別受信機	町内において町長が必要と認める世帯及び機関・団体等（以下「機関等」という。）																											

現 行 条 例	改 正 条 例
<p>機を無償で貸与する。</p> <p>2 戸別受信機の貸与は、1 世帯につき 1 台を限度とする。</p> <p>(転貸等の禁止)</p> <p>第 6 条 戸別受信機の貸与を受けた者（以下「借受者」という。）は、戸別受信機を転貸し、若しくは譲渡し、又は担保に供してはならない。</p> <p>第 7 条～第 9 条 略</p>	<p>償で貸与する。<u>この場合において、身体障害者福祉法施行規則（昭和25年厚生省令第15号）別表第 5 号で定める聴覚障害 2 級に該当する者のみで構成する世帯に対しては、文字表示盤を併せて貸与することができる。</u></p> <p>2 戸別受信機の貸与は、1 世帯又は1機関等につき 1 台を限度とする。<u>ただし、機関等のうち規則で定める施設において、複数の設置が必要と町長が認める場合はこの限りでない。</u></p> <p>3 町長は、戸別受信機を貸与する際に必要と認めた場合は、無償で屋外アンテナを貸与及び設置するものとする。<u>ただし、屋外アンテナを設置した後の移設、配線の変更等に要する費用については、戸別受信機の貸与を受けた者（以下「借受者」という。）の負担とする。</u></p> <p>4 町長は、借受者から戸別受信機が返還された場合においては、併せて屋外アンテナの撤去を無償で行う。<u>ただし、撤去に伴う建物の原状回復に要する費用は、原則として借受者が負担するものとする。</u></p> <p>(転貸等の禁止)</p> <p>第 6 条 借受者は、戸別受信機（文字表示盤及び屋外アンテナを含む。以下同じ。）を転貸し、若しくは譲渡し、又は担保に供してはならない。</p> <p>第 7 条～第 9 条 略</p>